

新改保育園の製作遊び

4・5歳クラスにある製作コーナーには、はさみやセロテープ、マジックなどの道具のほかに、空き箱や空袋、キャップなどの材料を用意して、自由に使えるように環境を整えています。

子どもたちは製作遊びが大好きです。作りたい物のイメージをふくらませて、試行錯誤しながらおもちゃを作ることを楽しみ、夢中で遊んでいます。これまでに、箸袋の絵模様のかわいいバック、三つ編みのエクステ（付け毛）、ラップの芯で作った恐竜のエサやり、セロテープで型作りした宝石、トレイで作った飛行機、空き箱のボールキャッチなど、たくさんのおもちゃを考えて作ってきました。みんなで集めた材料は、毎回あっという間になくなってしまいます。



「見て、できたよ！」
「そっちから投げて、ここに
入ったらオッケーよ！」



「みんな一並んでー！」
「えいっ！入れ！」
「がんばれー！」



「恐竜の口はここ♪」
「ここから食べさせて！」
「食べたエサを出すのは難し
いねえ」



「この箱切ってほしい、この
中に入れたいの」
「いいよ！」
「音がするかな？」



「ドローンができたよ♪」
「ほんとや！ドローンの形や、
そっくりやね♪」
「こうやったら飛ぶで！」



「ラーメンがで
きたよ！」
「クンクン、お
いしそう！」



「飛行機ができた」
段ボール製は重かつ
たので、次は牛乳パ
ックで作ったよ♪

製作遊びでは、「こういう物が作りたい」という意欲・発想力・考える力・工夫する力などを大切に育てています。また、一人でおもちゃを作るだけでなく、友達とイメージを共有しながら協力して作ったり、「〇〇ちゃんのいいね、おもしろいね！」と作ったおもちゃを見せ合ったりしてみんなで遊ぶことで、保育園中に楽しい遊びが広がっています。

鏡野中学校区『みんなであいさつ運動』実施中！

毎月20日 ※土・日・祝日の場合は翌平日に実施します

「自分の命は自分で守る」香長っ子の育成

香長小学校では「高知県学校安全総合支援事業」の拠点校として、昨年に引き続き取組を進めており、本年度は「災害安全」「生活安全」「交通安全」の3分野で取り組んでいます。

高知県総合防災訓練での体験活動

5月26日に「高知県総合防災訓練」が実施され、香長小学校もサテライト会場として訓練に参加しました。

◆ 1・2年生

自衛隊や消防団などがどんな車で助けに来てくれるかを知りました。車にも乗せてもらいました。



◆ 3年生

運動場に「SOS」のヘリサインを書きました。ヘリコプターにサインは伝わったでしょうか。



◆ 4・5年生

同じ大きさの段ボール箱に筋交いを入れて並べ、その上に段ボールを2、3枚置いて毛布をしくと、段ボールベッドのできあがりです。床の上で寝るよりずっと楽に寝ることができました。



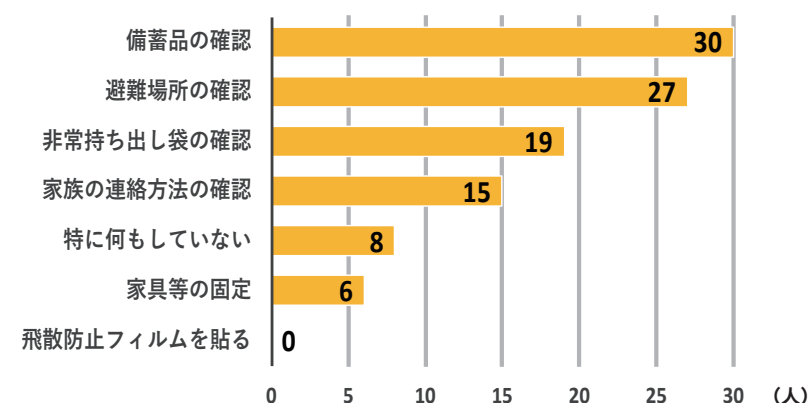
◆ 6年生

自主防災組織やPTAの方と一緒に約200人分のカレーの野菜を切り、作ったカレーは家から持ってきたごはんにつけて、体育館でみんなで食べました。



南海トラフ地震臨時情報が発表されたことに対する取組

8月8日に、初めての「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。この発表を受けて、各家庭で新たに、または改めて確認などをしたことについて、保護者にアンケートを取り、「今まで大人だけで対策していましたが、今回は子どもと一緒にしました」などの回答がありました。（アンケート対象：73人／回答率：61.3%）



これからも、子どもたちの学びを家庭や地域に発信し続けていき、安心・安全な香長地区づくりにつなげていけるように取組を進めていきたいと思っています。